

事業実績シート

1 事業の概要

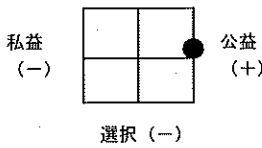

協会事業名	<input type="checkbox"/> コミュニティ活性化支援事業 <input type="checkbox"/> 定住促進事業 <input type="checkbox"/> 地域特産品需要拡大支援事業 <input checked="" type="checkbox"/> 国際交流支援事業 <input type="checkbox"/> 長崎県防災航空隊常駐化支援事業			
自治体(団体)事業名	ポルト市・ヴォスロール村姉妹都市提携40周年記念事業費			
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	長崎市	文化観光部国際課	紺家	095-829-1113
事業期間	開始年	平成30年 4月 1日 (単年度)		
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[]			
実施期間	(開始日) 平成31年 3月 14日 (完了日) 平成31年 3月 25日			
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先(TEL)
	(株)イーズワークス		山田	095-827-8960
	(委託内容) ポルト市、ヴォスロール村等姉妹都市訪問時の写真を使用し、パネルを作成。			
助成事業の目的 ※住民視点を踏まえて記載してください。	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)	
	市民 両都市関係団体		相互に公式訪問団を派遣し、更なる関係強化を図るとともに、両市民の交流促進につなげる。	
助成事業の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように入力してください。	1 公式訪問団の派遣 日 時 平成30年9月24日(休・月)～10月3日(月) 派遣団構成 公式訪問団10人、経済団10人、市民団18人 計48人 内 容 市内視察、各都市市長及び村長表敬、現地関係団体や市民との交流			
事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	(事業開始の背景) ポルトガル・ポルト市、フランス・ヴォスロール村と姉妹都市提携40周年迎えたことや、オランダ・ライデン市とH29年11月に姉妹都市を提携したことから、公式訪問団を派遣し記念訪問を行い、さらなる関係強化を図るとともに、交流促進につなげるため実施。			
	(経緯・現状) 行政だけでなく、多くの市民とともに訪問し、交流を行ったことにより、関係強化及び交流促進につながった。			

事業実績シート

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費（円）				4,426,382				
(財源内訳)	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他			1,323,382 (市文化国際交流基金)				
	市町振興共同事業助成金			3,103,000				
	一般財源							
成果(活動)指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	市民団参加者数	多くの市民が参加し、現地訪問を行うことで、国際理解を深め、今後の交流につなげることができる。	人	目標			20
					実績			18
				目標達成率(%)			90.0	
	②			人	目標			
					実績			
目標達成率(%)								

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		必需 (+)  私益 (-) 公益 (+) 選択 (-)
	(公益性) <input checked="" type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	(必需性) <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
	(2) 行政関与の妥当性評価		(3) 廃止又は休止した場合の影響 (影響内容、程度等) 単年度事業のため該当しない。
	妥当性低い 妥当性高い (-) 0 (+) 		

事業実績シート

4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果(活動)指標の達成状況		(左記結果となった理由)	
	<input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input checked="" type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った		当初、定員に達していたが、急遽参加を見合わせた参加者がいたため。	
	(2) 成果(活動)指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地			
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある		(工夫の内容・工夫の余地がない理由)	
	実施予定 期 日		目標定員を確保するため、よりよい訪問内容を精査する必要がある。	
有効性の点検	(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)	
	<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない			
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)	
	<input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない			
(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		(判断理由と可能な歳入確保内容)		
<input type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難				

5 今後の方向性

必要性の点検から 実施(予定)時期	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了(完了)	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
有効性の点検から 実施予定時期	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
効率性の点検から 実施予定時期	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
具体的内容	単年度事業のため、該当しない。				